

# 仕様書

## TantCard for iPhone

2011年8月25日  
vankai.net  
山本尚幸

# 1.基本機能

## ●アドレス帳一覧表示機能

- ・氏名順でのソート
- ・会社名でのソート
- ・名刺画像一覧表示
- ・検索機能

## ●アドレス帳から各アプリを起動する機能

- ・TantCardアドレスから電話をかける。
- ・TantCardアドレスからメールアプリを起動する。
- ・TantCardアドレスからマップアプリを起動する。
- ・TantCardアドレスからサファリを起動して会社名を検索する。
- ・TantCardアドレスからサファリを起動して会社のHPを表示する。
- ・TantCardアドレスからスカイプを起動する。

## ●名刺画像の拡大／縮小表示

- ・ピンチイン／ピンチアウト
- ・ダブルタップで拡大

## ●ブックマーク機能

- ・ブックマークしたアドレスをリスト表示

## ●発信履歴機能

- ・電話の発信履歴のアドレスをリスト表示

## ●TantCardアドレスインポート機能

- ・WindowsのTantCard2から出力したアドレスデータファイルを取り込む

## ●TantCardアドレスエクスポート機能

- ・TantCard for iPhone内にあるアドレスデータをiPhoneアドレス帳に出力する

## ●ヘルプ

- ・ヘルプ画面を表示

## ●アプリについて

- ・バージョン／下田OAのHPへのリンク等を表示
- ・

## 2.画面構成

### ◎スプラッシュ



### ◎トップ



## ◎連絡先

・縦：（名前順 / 会社順）

名前	会社名
相川 英孝	スルガ・キャピタル株式会社
相磯 朝飛	有限会社いずみ不動産
青木 賢司	シナノン株式会社
青木 敏幸	住友不動産株式会社
青木 はるみ	株式会社スルガ不動産事業
赤石 弘行	静岡生コン株式会社
赤松 司	東海三菱自動車販売株式会社
秋山 宙士	有限会社デジタル飯店

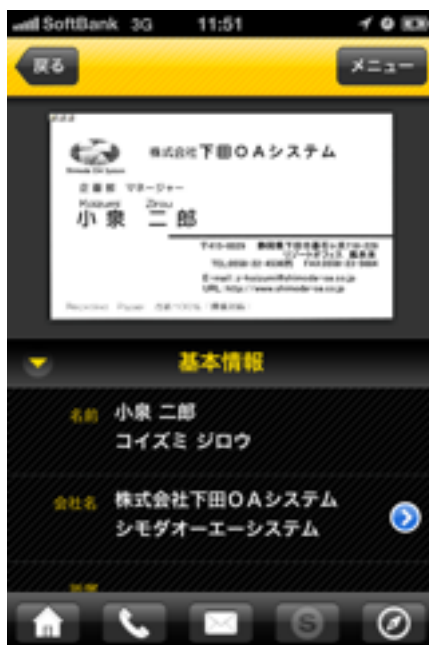
会社名	名前
有限会社 I S	野上 尚大
有限会社 I S	平嶋 孝喜
愛管株式会社	加藤 忍
株式会社 I K K	遠藤 岳
株式会社アイティエス	山下 直樹
株式会社アイレックス	小笠原忠 之
アオキトランス株式会社	福士 好英
株式会社あおば	植松 美帆

・横



◎アドレス帳

・縦 / 横



◎名刺

・縦 / 横



## ●ブックマーク



## ●発信履歴



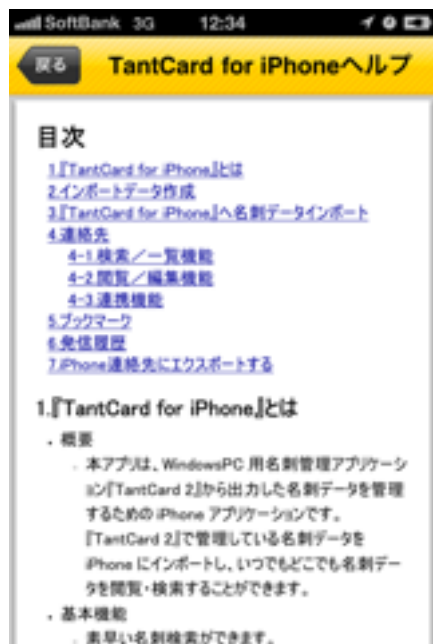
## ●TantCardデータインポート



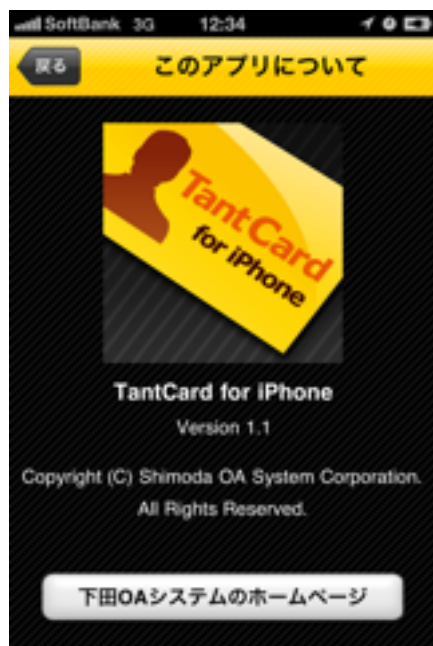
## ●iPhone連絡先にエクスポート



## ◎ヘルプ



## ◎このアプリについて





### 3.機能詳細

#### ●アプリ全体

##### ・縦横回転機能

基本的には縦横回転する。表示項目によって回転しない画面もあり。

##### ・メモリワーニング

プログラム内部でメモリ不足のワーニングが出るとアプリ起動時（バックグラウンドに入るとリセット）に一度だけワーニングを表示する。

#### ●連絡先

##### ・名前順／会社名-名前順でソートする。

- ▶ 名前のソートは姓名のかなのデータ項目を使用する。
- ▶ 会社名のソートは会社名のかなのデータ項目を使用する。

##### ・表示項目

縦画面のユーザー毎の表示項目は「姓名（漢字）」「会社名（漢字）」の2種類とする。

##### ・検索

DBの使用中のカラムでID系の項目以外を検索する。

##### ・テーブルのセクション

- ▶ 「あかさたな...」でテーブルセクションを分割。
- ▶ 画面右側のセクションインデックスと連携。
- ▶ セクションは姓名のかなのデータ項目を使用。

##### ・画面右側にセクションインデックス機能

テーブルビューコントローラのセクションインデックス機能を使用する。日本語用にかな／アルファベットの順番に変更している。

##### ・横画面

- ▶ 名刺画像のみを表示する。
- ▶ 中央の名刺は全体表示。左右の名刺は部分表示。
- ▶ 中央の名刺をタップするとアドレス表示。
- ▶ 左右のスワイプで名刺切り替え。
- ▶ 表示するリストは縦画面の際に表示しているリスト（ソート順および検索を引き継ぐ）
- ▶ リストの先頭および最後尾でのループはしない。

#### ●アドレス帳

##### ・名刺画像表示

- ▶ 縦画面の時は上部に名刺画像を表示する。
- ▶ 横画面の時は左側に名刺画像を表示する。
- ▶ 横名刺は縦画面／縦名刺は横画面で画像が見易くなっている。
- ▶ 画像はピンチイン／ピンチアウトで拡大縮小する。
- ▶ ダブルタップで150%に拡大。画像のオリジナルサイズまで拡大すると縮小する。
- ▶ 初期表示および縮小画像サイズはオリジナル画像と画面サイズ（258x158 縦の時／124x206横の時）から縦横比を計算。

▶ 画像長押し（0.5秒）で名刺画像画面に遷移する。

・ アドレス情報表示

▶ 以下の項目をテーブルのセクションとして表示する。ただし編集時は下記のセクションもレコードとして扱う。

◆基本情報

◆連絡先1

◆連絡先2

◆連絡先3

◆付属情報

▶ セクション表示のバーをタップすると、そのセクションを折り畳む。(編集時は別)

▶ 基本情報は以下の分類でテーブルのレコードとして表示する

◆名前（姓名／かな）

◆会社名（会社名／かな）

◆所属

◆役割

◆URL

▶ 連絡先1～3は以下の分類でテーブルのレコードとして表示する

◆住所（郵便番号／県名／市区町村／番地／ビル名）

◆TEL

◆FAX

◆携帯

◆メール

◆Skype

▶ 付属情報は以下の分類でテーブルのレコードとして表示する

◆大分類

◆小分類

◆面会日

◆登録日

◆メモ

▶ テーブルセルの右側の青丸部分をタップすると対応するアプリを起動

◆会社名 → 会社名をGoogleで検索した結果をサファリで表示

◆URL → 表示しているURLをサファリで表示

◆住所 → 住所をマップで検索して表示

◆TEL → 表示している電話番号に電話をかける

◆携帯 → 表示している携帯番号に電話をかける

◆メール → 表示しているメールアドレスを送信先にしてメール作成

◆Skype → 表示しているアカウントにSkypeで連絡する

●名刺画像

▶ 画像はピンチイン／ピンチアウトで拡大縮小する。

- ▶ ダブルタップで150%に拡大。画像のオリジナルサイズまで拡大すると縮小する。
- ▶ 初期表示および縮小画像サイズはオリジナル画像と画面サイズ（320x460 縦の時／300x480横の時）から縦横比を計算。

#### ●インポート

- ▶ インポート時はtantcard\_idのカラムデータで重複をチェックする。重複データは上書きする。
- ▶ データファイルはWindowsのTantCard2から出力したデータファイルを使用する。
- ▶ データファイルはiTunes経由でTantCard for iPhoneに転送する。
- ▶ データファイルはsqliteデータベースのファイルであり、アプリ内のデータベースと同じ構成である。
- ▶ 以下、転送したデータファイルおよびデータベースを転送DB、アプリ内のデータベースをアプリDBと表記する。
- ▶ 転送DBから1レコード毎にアドレスを読み込み、アプリDBにインポートする。両DBの構成は同じであるがファイル自体を入れ替える訳ではない。
- ▶ 転送DBからアプリDBにアドレスデータを取り込むと、転送DBからそのデータを削除する。（取り込んでいないデータのみが転送データに残る）全件アドレスをインポートすると転送DBのデータファイルを削除する。

#### ●エクスポート

- ▶ エクスポート時はios\_person\_idのカラムで重複をチェックする。重複データは上書きする。
- ▶ デフォルト表示はアドレス全件表示。
- ▶ 検索で絞り込みが可能。検索項目は連絡先の検索と同様でID系のテーブルカラムを除く項目。
- ▶ リスト左側のチェックボックスがオンになっているアドレスをエクスポートする。
- ▶ メニューから全て選択／全て解除が可能。
- ▶ エクスポート済みのアドレスは名前と会社名をグレー表示。エクスポート済みのアドレスを再度エクスポートする事は可能でデータを上書きする。

#### ●ヘルプ

ヘルプは下記URLのPDFを表示する。アプリの更新とは別に変更可能。

[http://www.shimoda-oa.co.jp/dwplugins/doc/TantCard\\_for\\_iPhone\\_Help.pdf](http://www.shimoda-oa.co.jp/dwplugins/doc/TantCard_for_iPhone_Help.pdf)

#### ●このアプリについて

アプリのバージョンやコピーライトの表示を行う。

下田OAシステムのホームページへのリンクボタンを配置。

## 4.データ詳細

#### ●アプリで使うデータベースとしてsqliteを使用する

windows / iOS / androidで使用出来るデータベースであるため、今後のAndroidへの移植も考慮してsqliteを使用した。sqliteは1DBが1ファイル。

#### ●テーブル

使用するテーブルはuserテーブルのみとする。

●userテーブル構成

テーブル構成に変更があるとバージョンアップの際に処理が複雑になる可能性があるの  
で予備絡むを含めた。

カラム名	データ型	概要
user_id	integer	PK。Auto Increment。データを識別するキー
tantcard_id	text	tantcard用ID。インポート時にこのIDを継承する。 同一のIDがある時は上書きする。
ios_person_id	integer	iPhoneにエクスポートした際にiPhoneアドレス帳に 登録されたID。ここに0以外が入力されていれば iPhoneにエクスポート済み。次回のエクスポートか らはこのIDを探して上書きする。
classification1	text	大分類の項目
classification2	text	小分類の項目
last_name	text	姓（漢字）
first_name	text	名（漢字）
kana_last_name	text	姓（かな）
kana_first_name	text	名（かな）
company	text	会社名
company_kana	text	会社名（かな）
affiliation	text	部署
role	text	役職
url	text	会社HPのURL
tel_1	text	連絡先1の電話番号
fax_1	tex	連絡先1のFAX番号
zip_1	text	連絡先1の郵便番号
state_1	text	連絡先1の県名
city_1	text	連絡先1の市区町村名
address_1	text	連絡先1の番地
building_1	text	連絡先1のビル名
email_1	text	連絡先1のメールアドレス
mobilephone_1	text	連絡先1の携帯番号
skype_1	text	連絡先1のスカイプアドレス

カラム名	データ型	概要
tel_2	text	連絡先2の電話番号
fax_2	tex	連絡先2のFAX番号
zip_2	text	連絡先2の郵便番号
state_2	text	連絡先2の県名
city_2	text	連絡先2の市区町村名
address_2	text	連絡先2の番地
building_2	text	連絡先2のビル名
email_2	text	連絡先2のメールアドレス
mobilephone_2	text	連絡先2の携帯番号
skype_2	text	連絡先2のスكاイプアドレス
tel_3	text	連絡先3の電話番号
fax_3	tex	連絡先3のFAX番号
zip_3	text	連絡先3の郵便番号
state_3	text	連絡先3の県名
city_3	text	連絡先3の市区町村名
address_3	text	連絡先3の番地
building_3	text	連絡先3のビル名
email_3	text	連絡先3のメールアドレス
mobilephone_3	text	連絡先3の携帯番号
skype_3	text	連絡先3のスكاイプアドレス
meetingday	text	打合せ日時
registrationday	text	登録日
note	text	備考
user_img	blob	名刺画像データ
reserve_img1	blob	画像データ用（未使用）
reserve_img2	blob	画像データ用（未使用）
reserve1	text	未使用。今後データ拡張が必要になった際に使う。
reserve2	text	未使用。今後データ拡張が必要になった際に使う。
reserve3	text	未使用。今後データ拡張が必要になった際に使う。
reserve4	text	未使用。今後データ拡張が必要になった際に使う。

カラム名	データ型	概要
reserve5	text	未使用。今後データ拡張が必要になった際に使う。

## 5. iTunes Connectについて

### ●ログイン情報

アカウントは須藤さんのメールアドレスのアカウントで作業。

### ●アプリ説明

iTunes Connectにログイン後アプリを選択してAppStoreに表示するアプリの説明を入力する。

### ●ダウンロード数等

ダウンロード数もiTunes Connectから取得出来る。デイリーの数値は時間が経つと取得出来なくなるので注意。